

運動方針草案

總同盟の主動的部分は、日本労働組合同盟及び労働組合各同盟を結成し、以て過去の總同盟の戰鬥的傳統を保持し、着々新勢力を糾合して最も有効なる闘争を遂行し來つた。また、今次の大同に合流せる北滿労働總同盟其他の地方的團體の何れも、分散せる我國労働組合組織の一部隊として、各地方に於ける大衆的闘争を指揮し、同時に、左右兩翼の分裂主義を排して、意國內労働組合組織の統一のため努力し來つた。故に我等の「全國労働組合同盟」の結成は、從來行なはれざる我國労働組合の統一の統一運動に對して現實の第一歩前進の効果を擧げ將來に於ける労働組合の全合同への拍車としての役割を努めると同時に、この新同盟體の出現が既に闘争の飛躍なる擴大強化を意味するものである。されば我等の新同盟體の將に展開せんとする闘争は、いよいよ激化し行く資本の攻勢に對抗して労働大衆の生存権を擁護伸張せしめる上にも、また、その組織の擴大強化を促進せしめる上にも最も重要性を有するものである。

よつて我等は茲に闘争の第一歩を踏み出すに當り、我等の過去の闘争の嚴正なる批判と客觀的情勢の適應なる點に立脚し、而して労働大衆の生長性に即して之を階級的に指導し訓練し、以て労働大衆の日常階級を代表する總同盟體たる本分を發揮するために我等の運動方針を明示せんとするものである。

我等は別に綱領、主張及び宣言大會宣言によつて、我等の運動の究極的目的、當面の目標現實の立場等を宣明した。だが、綱領、主張及び宣言を實現に活動せしめ、よつて労働大衆の血となり肉とならしめるものは、之等を一貫し統一する運動方針の確立にかゝつて居る。

二、世界資本主義の大勢 所謂「相對的安定」の本質に就て

一、資本主義的矛盾の擴大

二十世紀に入りて加進度的成長し來れる世界資本主義は歐州大戰によつてその内的矛盾を現實に暴露した。即ち、各資本主義國內に於ける勞資階級對立の激化、各民族に於ける被壓服民族の反抗運動の突進、各資本主義國內に於ける對立の生鋭化を、主要の要因とする矛盾の爆発より、世界的表現として、世界大戰之大戦であつた。だが世界大戰は資本主義を解決しなかつた。否、世界資本主義は、その大戰を契機として益々その矛盾を擴大し、世界的不安と動搖の間になき時代、即ち所謂相對的安定の新しい階段に進入した。

大戰によつてその巨大なる生産力を破壊され、潮死の状態に陥れる世界資本主義は、次いで世界的恐慌の襲來とシヤ革命を契機とする世界革命運動の探問によつてその根柢を揺がされた。だが世界ブルジョアジイは此の努力を以て無階級階級運動及び殖民地民族運動に對し、白色恐怖と徹底的な弾壓を加へ、同時に無階級階級の犠牲による産業合理化の強行によつて破壊された生産力の恢復と擴大に成功し、幸ひして一時的安んじを得た。かくて彼等世界ブルジョアジイは今やこの一時的安定を永續化せんとして、國內に或は國際的に、且ゆる努力を試み、即ち、國內的には、從來の反動政策に隠蔽性を蔽ふに自由主義の假面を轉來り、實質的に産業合理化の最後の上上げを遂行せんとする如き、また、國際的には、世界資本主義の統制乃至は緩化を試み國際的協同の假面によつて帝國主義的競争の粉砕せんとする如きは、この一時的安んじに於ける一時的傾向であり、最近に於ける共同労働黨内閣の出現、米國フーバーの執政、我國に於ける漢口内閣の出現等に代表せられる一聯の國內政局の推移、更にまた、ヤング賠償案、軍備縮小議の一時的成功、ブリアンのヨーロッパ聯盟の提唱等に見られる國際協調の氣運、これらは一時的安んじの一般的傾向を裏書きするものである。

然しこの安定の過程は同時に世界資本主義に内在する矛盾を更に擴大し激化せしめる。過程である世界ブルジョアジイの努力は、この一時的安定を永續化する代りに、舊い矛盾の上に新しい矛盾を積み重ね、世界資本主義を新たな危機に導きつゝある。何となれば、生産力の擴大、巨大なる資本の蓄積は必然的にブルジョアジイを驅つて商品市場と投資市場の獲得のための闘争に狂奔せしめ第二次世界戦争の危機を醸成すると共に、各國無産階級及び殖民地民族は極度の搾取と弾壓に堪へ兼ねて突鋭なる闘争に邁進するからである。

二、戰後第二期の諸傾向

我等はこの舊い矛盾の上に積み重ねられたる新しい矛盾が急進に發展しつゝあるを見る。即ち、世界資本主義はブルジョアジイの努力にも何はらず、イギリスの總同盟罷業並に英抗夫のストライキ、更に支那革命の發展を序曲として、略々一九二八年初頭よりその新しい矛盾を生産し來り、相對的安定はその第三期に進入した。かくて今や巨大なる生産力の發展にも拘はらず世界市場は益々その熱狂を再び、世界的恐慌の新しい波は遂に相對的安定の末期に於けるアメリカ合衆國に於ける取引所恐慌を前觸れとして捲瀾し來り、將に歐洲より亞細亞の全資本主義を襲はんとしつゝある。この必然の結果たる未曾有の失業状態、アメリカ合衆國で五百萬、獨逸で三百五十萬、イギリスで二百萬、日本で百萬、そして全世界では約一千五百萬の失業労働者、今假りに失業労働者の家族を含めると總失業人口を最少六千萬と見れば、世界資本主義國民總人口約五億に對する失業率人口の割合は十二・五パーセント、即ち八人に一は失業者だ。はなや我等の眼前に展開されて居る。

かくてこの恐慌は世界資本主義の大勢を次の如きものたらしめんとする。

一、資本主義的安定に對する大衆の信頼は失はれ、労働階級は激化せるブルジョアジイの不協に燃發し、労働階級は急速に離隔化する。

二、國內市場は益々狹隘を著ぐる結果、生産の制限は今日より一層強固せられ、失業は益々底知れず増大する。

三、かくて恐慌の進行は徹底的的階級政策の基礎を破壊し、労働階級の要求は大戦直後の労働攻勢當時の程度に昇り、労働の一大攻勢の大戰直後に比べて遙かに多くの政治的ゼネストの裡行をもつた労働の一大攻勢の暴は切られんとする。

四、殖民地に於ける被壓服民族の闘争は再び自然化し來り、同時に資本主義的國際的對立は激化して來る。特に合衆國は歐羅巴を自己の金融資本の殖民地として一時的安定を維持して來た關係上、歐羅巴の犠牲によつてこの恐慌の危機を脱せんとして、そこにアメリカとヨーロッパの對立は激化し、延びては歐羅巴諸國相互間及びその殖民地にも波及し、國際協調は破壊せられ、帝國主義競争の危機は加進度的に増大するであらう。

五、かくこの動搖を前にして、ソヴェートロシアは社會主義的産業合理化に著々成功を取、今や五ヶ年計劃の巨大なる第一歩を成功裡に踏み出して居る。この勢力の動きは國際政局と世界の革命勢力の上にも未曾有の影響力を發揮するであらう。

我等は戰後世界資本主義の第三期に於ける上述の大勢の端的表現を既に、歐洲に於けるドイツ賠償問題を中心とするソヴェート、ロシアと日英米等の帝國主義諸國との間の時局、不戰條約と軍備縮小の成勢の裏を行く帝國主義列強の軍備充實の競争、東支鐵道を巡る列強帝國主義の進出、支那國民革命運動の抑壓に反抗するプロレタリア運動の盛興、小アジア及び印度に於ける民族運動の突進、各資本主義國內に於ける労働争議の未曾有の深刻化等を見ることが出来る。

三、日本資本主義の諸情勢 金融資本の躍進とこれに附隨する諸問題

一、日本資本主義に於ける特殊事情

世界資本主義の二環をなす日本資本主義も急進な歩調を以て一時的安定線上を歩み、より大なる矛盾の激化に當面して居る。だが日本資本主義に於ける個々の特殊事情は世界資本主義に於ける暫なる矛盾の擴大に當面して異常なる不安定を現出しつゝある。

由來日本資本主義は國內に於ける商品市場と生産力面に乏しく且つ遙かに現れて世界資本主義の列伍に加つたために、必然的にその發展は時間的であり種々の特殊事情を包含して居る。

その主要なるものは次の如くである。

一、國內産業の基礎が弱く、世界資本主義並に國內資本主義の比較的移動性も安定を失ふ。

二、その出發が現れて居るため初期資本主義時代に於ける雜工業及び農業に依存する部分尚多く其の産業的發展は多くは國家の保護により官儀的性質を極めて多い。内部的整理は尙進歩の途上にある、しかも急進に世界資本主義化した結果は、金融資本を主座に置き之に從屬する極めて複雑にして動搖性ある各種の發展段階の企業が並列を見る。

三、日本資本主義が世界資本主義の列伍に加はるに至つた基礎は、東洋、南洋に於ける殖民地、半